

令和3年3月30日

令和2年度 学校関係者評価報告書

学校法人 栗原学園
北見情報ビジネス専門学校
学校関係者評価委員会

学校法人栗原学園の学校関係者評価に関する規定に基づき、学校関係者評価委員会を実施しました。下記にその内容を公表いたします。今後も各評価委員からのご意見を真摯に受け止め、より良い教育を目指し学校教職員一同努力して参ります。

1. 開催日時 令和3年3月30日（火）18：00～
2. 場 所 北見情報ビジネス専門学校 4F 402教室
3. 出席者 規程の委員および学校職員
4. 次 第
 - (1) 開会
 - (2) 校長挨拶
 - (3) 協議事項
 - ①学校関係者評価委員会趣旨説明
 - ②学校関係者評価 教職員自己点検による報告
 - ③意見聴取
 - (4) 閉会

学校法人栗原学園 学校関係者評価委員会は令和2年度自己点検・自己評価報告書に基づいて学校関係者評価を実施し、以下のとおり報告いたします。

1. 学校関係者評価委員会

選出区分	氏名	任期	期数	就任時の職名等
企業等委員	坂井 浩	31.4.1～ 3.3.31	2	株式会社坂井印刷 代表取締役社長
企業等委員	近藤 千鶴	31.4.1～ 3.3.31	1	株式会社ベストミント 代表取締役社長
企業等委員	五十嵐信也	31.4.1～ 3.3.31	1	株式会社日本旅行北海道 北見支店長
企業等委員	柴田 喜史	31.4.1～ 3.3.31	1	道東の森総合病院 事務部 課長
卒業生	野田 貴浩	31.4.1～ 3.3.31	1	株式会社タカノ商事
学校関係者	小林 正佳	31.4.1～ 3.3.31	1	北見情報ビジネス専門学校 父母協力会会長

2. 基準項目ごとの学校関係者評価・意見

項 目	評 価
	北見情報ビジネス専門学校
基準Ⅰ 教育理念・目標等	<p>・ 3) 理念・目標・育成人材像・特色などが学生・保護者等に周知されているか。このことに関しては、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、保護者への説明の機会がなく学生に対しても最低限必要な内容にとどまっている。次年度は感染防止対策を講じながら周知の機会を設けていきたい。</p> <p>・ 委員会より 特に意見無し</p>
基準Ⅱ 学校運営	<p>・ 実施内容 ② 情報システムについて。このことに関して、当初は遠隔授業に使用するツールとして Zoom も検討したが、セキュリティの脆弱性に関する問題があったため Google Meet を使用した。適宜ツールの検討が必要である。</p> <p>・ 3) 情報システム等による業務の効率が図られているか。このことに関して、学籍管理、成績管理については Excel で管理しており GPA の計算処理が課題となるため、別システムを作成している。</p> <p>・ 委員会より 特に意見無し</p>
基準Ⅲ 教育活動	<p>・ 1) 教育理念・育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関として修業年限等に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか。このことに関して、年度初めは臨時休校が続いたが、オンライン授業の導入や登校後の 1 日当たりの授業時間数を増やすことで、不足分を補うことができた。</p> <p>・ 2) 学園行事の適切な企画、円滑な運営がなされているか。このことに関して、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、学園内外の行事が概ね中止になり評価しかねる。</p> <p>・ 委員会より 特に意見無し</p>

<p>基準Ⅳ 教育成果</p>	<p>・ 1) 就職率の向上は図られているか。このことに関して、学内における企業説明会では、営業や総合職の求人もあるため、専門の学科だけではなく全学科の学生に参加させている。</p> <p>・ 委員会より 職場においても職員間での報告・連絡・相談ができない問題が増えてきている。また、企業側としては、イレギュラーな事態が起こった時に自分で考え行動できる学生を積極的に採用したい。専門の知識を勉強することはもちろんだが、そのような働くうえで大切なことを学ぶ授業を取り入れてほしい。</p>
<p>基準Ⅴ 学生支援</p>	<p>・ 2) 学生の経済的側面に対する支援は整備されているか。このことに関して、栗原奨学基金や一人暮らし応援制度等の独自のものが支援体制としてある事や、日本学生支援機構の支援制度なども周知できているため整備されているといえる。高校の教職員にも支援制度についてご理解いただけると、より確実に周知することができるのではないか。</p> <p>・ 委員会より 特に意見無し</p>
<p>基準Ⅵ 教育環境</p>	<p>・ 1) 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか。このことに関して、エアコンの設置がPC室のみで夏場の教室が暑く、学生の体調不良や学習意欲の低下が見受けられる。また、トイレの老朽化も課題である。</p> <p>・ 委員会より 特に意見無し</p>
<p>基準Ⅶ 学生募集</p>	<p>・ 2) 学生募集活動について、教育成果は正確に伝えられているか。このことに関して、教育成果を正確に伝えることが学生募集にマイナスに成ると感じれば伝えてはいたないため、改善する必要がある。</p> <p>・ 委員会より 特に意見無し</p>

<p>基準Ⅷ 財務</p>	<p>・ 1) 中長期的に学校の財政基盤は安定していると言えるか。このことに関して、入学者数減少に伴い収入も減少するため、入学者の確保が今後の課題である。</p> <p>・ 委員会より 特に意見無し</p>
<p>基準Ⅸ 法令等の遵守</p>	<p>・ 1) 法令、専門学校設置基準等の遵守と適切な運営がなされているか。このことに関して、施設設備に一部老朽化がみられるため、適宜修繕が必要。</p> <p>・ 委員会より 特に意見無し</p>
<p>基準Ⅹ 社会貢献</p>	<p>・ 2) 学生ボランティア活動を奨励・支援しているか。このことに関して、例年では選挙啓発活動、ハーフマラソン大会、オクトーバーフェスタ、厳寒焼肉など様々な行事のボランティア参加依頼があるが、今年度においてはすべて中止となり依頼もなかったため評価しかねる。</p> <p>・ 委員会より 特に意見無し</p>

3. 学校関係者評価 全体的な総括について

自己点検・自己評価報告書を見ての全体的な意見	<ul style="list-style-type: none">・委員会より <p>今年度も北見情報ビジネス専門学校より新卒を採用したが、企業が必要とする人材育成に力を注いで頂き感謝している。</p> <p>社会全体において、コロナの影響で心身ともに健康な状態を保つことができない人が増えている。退学者が増えたことは数字上事実だが、前向きに学生とコミュニケーションをとり、取り組んでいるよううかがえる。自己評価は厳しいように見受けるが、栗原学園の社会からの評価は高い。コロナに負けずに頑張ってもらいたい。</p>
------------------------	--